

研究課題：「人工知能による髄芽腫の病理画像の解析と予後との関連」

1. 研究の目的

近年、病理標本スライドをデジタル化する技術は、人工知能技術を応用する研究に発展しています。本研究では、髄芽腫の病理画像データと病理臨床学的因子との関連について、人工知能を用いた最適な解析手法の確立と予後予測可能なシステムの開発を目指します。

2. 研究の方法

2000年1月1日～2022年6月30日の期間に、当院にかかれ、病理組織診断検査にて髄芽腫と診断された患者様を対象として、髄芽腫の病理画像、臨床情報、人工知能の手法を用いて解析を行います。

3. 研究期間

2023年1月（倫理委員会で承認を得られた日）から2025年3月31日まで

4. 研究に用いる資料・情報の種類

病理標本スライド、病理組織診断報告書、また、カルテの記載から、年齢、性別、病期、治療法、再発や生死の有無を調べます。病理標本画像（個人情報は一切含まない）が論文内に掲載されることがあります。

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

この研究で得られた結果は、医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切分からないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この研究で得られたデータが本研究の目的以外に使用されることはありません。

6. 研究組織

東京医科大学（代表研究機関）

分子病理学分野 講師 渡辺紀子（研究代表者/研究責任者）

教授 黒田雅彦

人工知能医療応用講座 教授 齋藤彰

人工知能医療応用講座 客員講師 沈彬

埼玉県立小児医療センター（共同研究機関）

臨床研究部 部長 中澤温子（研究責任者）

脳神経外科 科長 栗原淳
血液・腫瘍科 医長 福岡講平
科長 康 勝好

国立成育医療研究センター（共同研究機関）
埼玉医科大学国際医療センター（共同研究機関）

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2023年6月30日までに下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

担当者名 渡辺紀子

住所 東京都新宿区新宿6-1-1

施設名 東京医科大学

部署 分子病理学分野

電話番号 03-3351-6141 内線 393（平日 9:00~17:00）

E-mail nolikow@tokyo-med.ac.jp

または

埼玉県立小児医療センター

臨床研究部 部長 中澤温子

地方独立行政法人埼玉県立病院機構

代表 048-601-2200